

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
東洋医学概論 5											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	安藤亮			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
この授業は、東洋医学の基礎的な概論を理解したうえで、病理変化に伴う体の状態を把握できる。発病因子によって起こる経絡系の病理変化には、経絡病証を始め、様々な病態把握系統があるが、ここでは気血津液病証と経絡病証、六経病証をとりあげる。それぞれの特徴を理解し、臨床の際に最も有効であると考えられるものを選択できる力を養う。											
到達目標											
臓腑の生理と病理と東洋医学的な診断法が理解できる。患者の身体の状態を正しく把握し、東洋医学的な弁証を行うことができる。臨床では東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明できる。2年次に学んだ診察学応用と中医学概論の内容を総合することで臨床の中で東洋医学を応用できる。											
授業方法											
1・2年生で学んだ範囲を復習しながら、そこに肉付けをしていく形で東洋医学の知識を深めていく。臨床の中で生きる東洋医学の知識を身につけるとともに、国家試験を見据え、要点を整理した授業を展開していく。											
成績評価方法											
学期末試験にて評価を行う。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
学校協会指定教科書東洋医学概論											
回数	授業計画										
第1回	東洋医学の思想 1										
第2回	気血津液 1										
第3回	病理と病証										

## 東洋医学概論 5

第4回	気血津液 2
第5回	五臓六腑 1
第6回	五臓六腑 2
第7回	経絡病証
第8回	病因病機
第9回	診断論 1
第10回	診断論 2
第11回	診断論 3
第12回	弁証論治 1
第13回	弁証論治 2
第14回	弁証論治 3
第15回	弁証論治 4